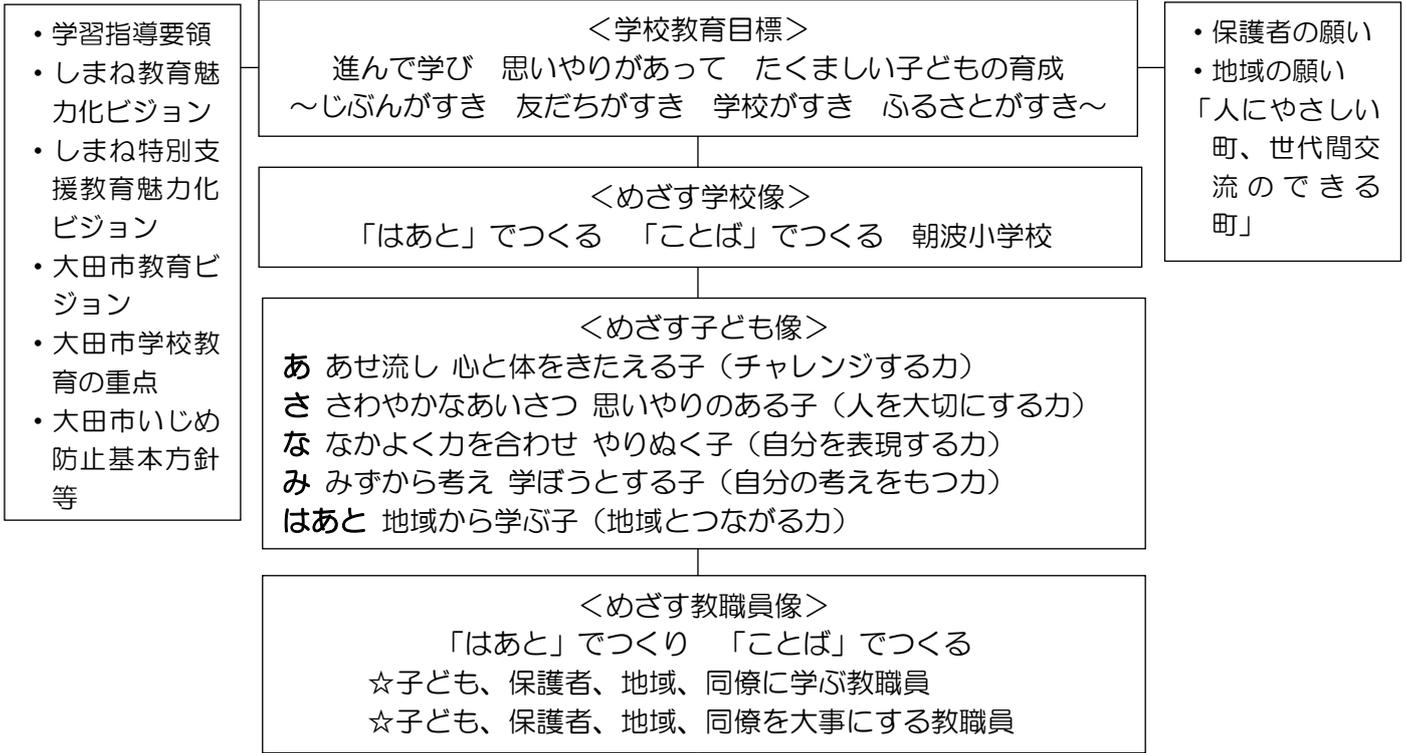


令和7年度 大田市立朝波小学校グランドデザイン（案）



経営の重点

チャレンジする力	人を大切にする力	自分を表現する力	自分の考えをもつ力	地域とつながる力
<ul style="list-style-type: none"> ○基本的な生活習慣の確立（元気貯金、良い睡眠、メディア利用） ○体力づくりの推進（業間マラソン、マラソン記録会、のびのびタイム、元気アップカーニバル） ○「食」の指導の推進（地域、保健所、栄養士との連携） ○危機回避能力（避難訓練、交通安全教室、防犯教室、児童による安全点検） 	<ul style="list-style-type: none"> ○認め合い励まし合う支持的風土のある集団作り（対話を重視した集団づくり） ○協力して、やり遂げる場の充実（係・当番活動、児童会活動、学校行事） ○学年で交流する場の演出（学級活動、なかよし班活動、のびのびタイム） ○マナーの徹底（あいさつ、返事、整理整頓） ○人権・同和教育の推進（あさなみ人権週間） 	<ul style="list-style-type: none"> ○自発的、自治的な活動の充実（学級活動、児童会活動、クラブ活動） ○自己理解、自己実現のサポート（キャリア教育、教育相談） ○自己指導能力や自己有用感を育む（各教科、特別活動） ○<u>教育 DX の推進（授業・家庭学習でのタブレット活用）</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ○基礎基本、家庭学習の定着化（学びの5か条、家庭学習、自主学習、書取り会計算会、朝活動） ○主体的・対話的で深い学びの展開（能力ベースの授業展開） ○学びの保障（見方・考え方につながる気づきの価値づけ） ○学校図書館活用教育の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域と共にある学校づくり ○家庭や地域との連携（情報の発信と受信） ○ふるさと教育の展開（緑の少年団活動） ○幼小中の連携 ○学校運営協議会制度の活用（年3回） ○地域の教育力の活用（きらりんタイム、ストーリーテリング、地域の諸団体）

重点を支える基盤

- 人権・同和教育を基盤に据えた教育活動の展開（一人一人を大切に生徒指導、学習指導の推進。隠れたカリキュラムとしての教職員の集団づくり）
- 社会に開かれた教育課程の推進（教育の力を地域の力に、地域の力を教育の力にする教育活動により、「生きる力」を育む。～しまね教育魅力化ビジョン～）
- 小規模だからこそその教育の推進（一人一人の児童理解に努め、個に応じた指導支援を行う。特別支援教育・複式教育の充実）
- 大田市教育ビジョンの推進（「生き抜く力を育てる」多様で豊かな体験による確かな学力、自立、共生する心、たくましく健やかな体）
- 教職員の資質向上（服務規律の遵守、徹底。校内外の研修の機会を積極的に活用し、自らの専門性を高める。）

